

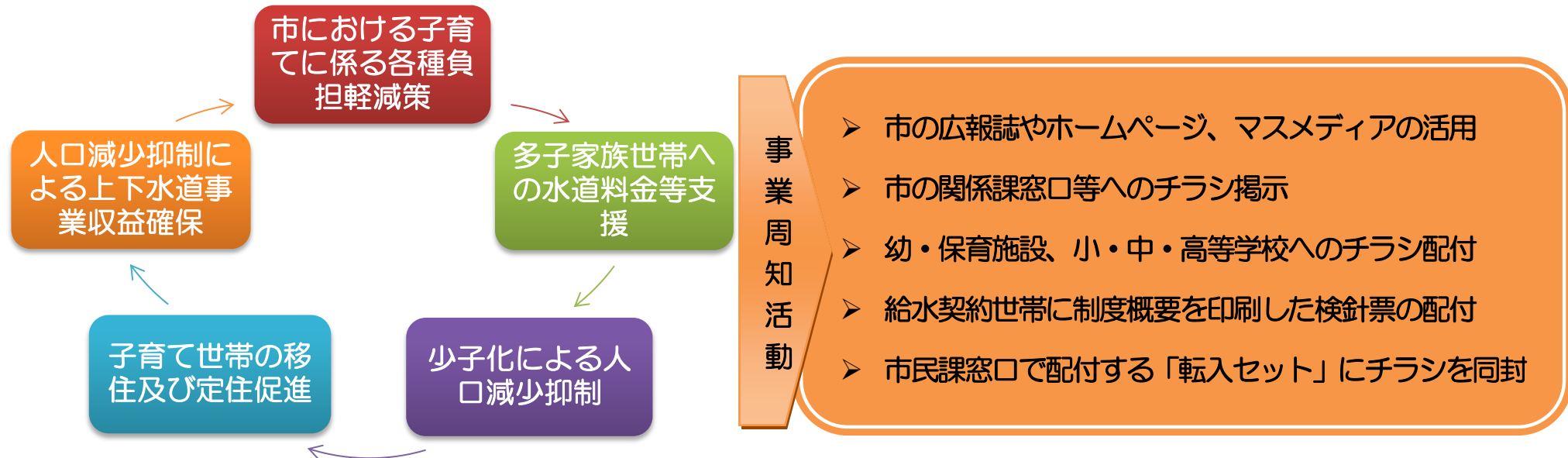
## 多子家族上下水道料金支援事業 (新規・経営計画事業)

### 【事業設立経緯及び目的】

市では、弘前市経営計画において、「子どもたちの笑顔あふれるまち 弘前」を目指し、最重要課題である人口減少の抑制のため、各種施策に取り組んでおります。

その中でも、子育てに係る負担の軽減策として、経済的支援の充実を図るため、保育料の軽減や子ども医療費給付事業などに加え、市上下水道部においては、平成29年度より「多子家族上下水道料金支援事業」を新たな施策に盛り込んでおります。

本事業は、子育て世帯で特に経済的負担の大きい多子家族を対象とした、上下水道料金に係る経済的支援を実施し、少子化による人口減少の抑制と、移住及び定住促進による上下水道事業収益の確保を図るものであります。



### 【事業内容】

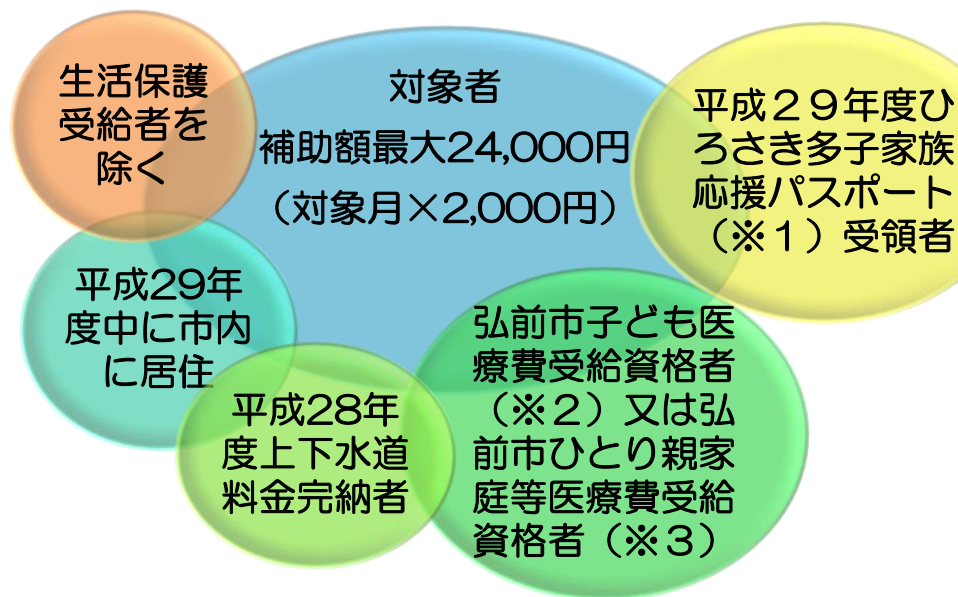
#### 1) 対象者

高校生以下（平成11年4月2日以降生まれ）の子が3人以上いるすべての交付要件を満たす世帯の子の保護者。

#### 2) 交付要件

- ① 平成29年4月1日から申請日までの間において、弘前市内に住所を有していること。
- ② 平成29年度ひろさき多子家族応援パスポートを有していること。

- ③ 平成29年4月1日から申請日までの間において、弘前市子ども医療費給付条例の給付要件を満たす者又は弘前市ひとり親家庭等医療費給付条例の給付対象者がいること。
- ④ 平成28年度中において、弘前市内で水道または下水道の使用のあった月（ただし、使用開始、中止及び廃止の月において、水道料金等が発生しなかった月を除く。以下、「対象月」という。）の水道料金等に滞納が無いこと。
- ⑤ 申請日において生活保護法の規定による保護の適用（停止中を含む）を受けていないこと。
- 3) 補助金額：平成28年度中において、対象月の数に2,000円を乗じて得た額。
- 4) 申請受付期間：平成29年5月15日～平成30年3月末日（市役所閉庁日を除く）
- 5) 受付窓口：上下水道部お客さまセンター窓口（岩木庁舎1階及び市役所新館1階）



※1 「平成29年度ひろさき多子家族応援パスポート」とは、高校生（平成11年4月2日以降に生まれた子）以下の子を3人以上扶養している弘前市内に住所を有する家族に交付され、公共施設の使用料を免除するなどの支援が受けられる。

※2 「弘前市子ども医療費受給資格」とは、保護者が一定の所得未満の者の場合、子の医療費自己負担分に対し給付金を支給する資格である。現行は未就学児までが対象であるが、平成29年10月から中学生以下までに拡大される。

※3 「弘前市ひとり親家庭等医療費受給資格」とは、保護者がひとり親で一定の所得未満の者の場合、子の医療費自己負担分に対し給付金を支給する資格である。高校生までが対象である。

## 【事業規模】

- ・ 想定対象世帯数 1,800世帯  
（18歳以下の子が3人以上いる世帯数1,928世帯：平成28年12月15日現在）
- ・ 予算 43,200千円（1,800世帯×12ヶ月×2,000円）

## 【事業効果】

- ・ 本事業実施により、市の各種子育て支援策の周知が図られ、相乗効果を生むことが期待できます。